

**特定非営利活動法人エーキューブ**  
**2018年度 事業報告及び活動決算報告書**

期間：2018年4月1日～2019年3月31日

2019年5月22日

# 総括

平成 30 年度も会員の皆さまのご協力とご活躍のおかげで、多くの事業を行うことができました。主な活動内容と課題となった点を説明いたします。

## 1. 新規会員と活動犬の増員と会員継続のアプローチ

様々な勧誘が実を結び 11 名の新入会員と活動参加予定犬 7 頭を迎えたことは、心強かった一方で、生活環境の変化でやむなく退会する会員も多く、2019 年 4 月 1 日現在の会員数は 68 名で、2018 年 4 月 1 日に比べ約 20 名減ったが、実働会員が増えて充実した活動が行われた。自主研修日程を早期に通信や HP に掲載することで、継続して参加する会員が増えた。本会主催の会員向け「活動犬になるためのしつけ方教室」を実情に合わせて開催することで、活動候補犬の育成につながった。

また、定款を見直し、会員資格条件など運営上の不具合を整備したほか、細則を作成して、会費規定や交通費等の手当支給を明示し、実施することができた。

## 2. 動物介在活動・動物介在教育

各施設との打ち合わせを入念に行い予定通り活動を実施し、新規の活動希望施設には、本会の理念を理解いただくために慎重に対応した。また、小学校 AAE は仙台市の早い公募により実施校 16 校中、夏休み前に小規模 2 校で実施できたが、暑さ対策が課題となった。今年度も活動が冬場に集中したので活動犬の調整が難しく、無理な日程を強いる場面もあり、予定の組み方や活動参加の間隔などが検討事項であり、さらに活動中の事故に備えて緊急時対応手順の作成も急務である。

仙台市主催の活動基準様式研修を受講して、犬の参加条件や参加基準などを検討したが、完成には至らなかった。活動が安全に速やかに行われるために、本会の現状に合った活動参加の各規定書類作成が必須の課題である。

## 3. 動物の防災

『仙台防災未来フォーラム 2019』において「仙台市はペット同行避難が原則」に焦点を当てブース展示参加をした。町内会や学校など避難所運営側の方が、ペットと一緒に避難者を室内に受け入れるマニュアルは無いと大変驚いていたが、具体事例を説明すると、考えなければならないことへと意識の変化が見られた。地道な啓発に加えてさらに町内会など地域を巻き込む工夫も要望された。

また、小学生の防災教育において、ゲームを通して同行避難に必要な日頃の準備や避難のタイミング等いわゆる災害弱者と同等の備えが必要なこと、様々な立場の避難者がやってくる避難所を想像し大切な事は何かを考えてもらえたことは成果であった。ペット同行避難を広く提唱していくためには、多くの会員の力が必要であり、自主研修などで研鑽を重ねる企画を考える必要がある。

## 事業報告

### 1. 動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業

#### 《動物介在活動》

##### ●医療法人社団初心会 杜のホスピタル・あおば

＜目的＞入院患者とデイケア通所者が混在で15分ずつ2回に分けて、無理なく動物と楽しい時間を過ごします。動物とのふれあいを通して心身の活性化や情緒の安定を図り、日々の生活への意欲を引き出すなど、単調な時間になりがちな日常の中での楽しみや癒しとなることを目的としています。

＜実施日＞ 6/20・7/18・8/15・11/21・12/19 全5回 会員のべ60名・活動犬のべ15頭参加

##### ●社会福祉法人なのはな会 こまくさ苑

＜目的＞重度知的障がい者（通称：ゲンデル）の方と約30分の時間を過ごします。身体や視覚・聴覚が不自由な方には施設担当者が付き添いながら、動物とのふれあいを楽しみます。職員の方と綿密な打ち合わせをしながら、対象者の状態（体力や視覚・聴覚・触覚・会話等）に合わせ、動物とのふれあいが対象者に良い刺激となるような活動を行うことを目的としています。

＜実施日＞ 6/13・9/12・10/10・11/14 全4回 会員のべ32名・活動犬のべ9頭参加

##### ●一般財団法人広南会 広南病院東北療護センター（独立行政法人自動車事故対策機構）

＜目的＞交通事故による脳損傷の重度後遺障害を持つ療護施設患者に、動物とふれあうことで単調な療護生活に良い刺激を感じていただくことを目的としています。活動前の打ち合わせで、療護センターと対象者一人一人に合わせたアプローチの仕方を相談しながら活動に臨んでいます。

＜実施日＞ 4/26・6/28・9/27・3/28 全4回 会員のべ28名・活動犬のべ12頭参加

##### ●仙台市適応指導センター 児遊の杜

＜目的＞不登校の児童生徒が通級できるようになるきっかけ作りに関わります。動物を介して会員と自然なコミュニケーションがとれるよう配慮し、複数の児童生徒が同じ空間で一緒に時間を緊張せず過ごせるよう子ども達に寄り添い、犬や人に対する気持ちを表現するきっかけ作りに関与します。

\*対象:小学1年生～中学3年生

＜実施日＞ 10/24・11/21・12/5・1/15・3/6 全5回 会員のべ27名・活動犬のべ10頭参加

##### ●仙台市動物管理センター

\*『夏休みふれあいわんにゃん工作教室 ～動物とのふれあい・散歩体験～』

＜目的＞犬や猫を飼っていない小学生親子（各日10組）が参加し、動物（犬・猫）のことを知り、犬猫とのふれあい、散歩、犬猫のおもちゃや七夕飾り等の工作を体験することを目的としています。

＜実施日＞ 7/26・7/31 全2回 会員のべ26名・活動犬のべ9頭参加

#### 《動物介在療法》 本年度実施なし

## 《動物介在教育》

### ●仙台市立小学校（仙台市協働）

＜目的＞動物（犬）とのふれあいを通し、動物（犬）のあたたかさを体感し、命の大切さを知る。各学校の様子や先生方の希望・ねらいを取り入れながら、それぞれ生活科・道徳・総合的な学習の時間の授業の一環として実施。 テーマ：「犬と仲良くなろう」

＜実施日・活動場所・内容＞ 全 16 回・会員のべ 155 名・活動犬のべ 76 頭参加

日時	実施校	対象児童	参加会員	参加犬	アニマル参加
7/12	野村小学校	1・2 年生 6 名	2名	犬1	1 名
7/19	馬場小学校	1・2 年生 8 名	2名	犬1	1 名
9/5	芦口小学校	1 年生 47 名・特別支援学級 5 名 (6・5・2 年) 計 52 名	11名	犬6	2 名
9/14	向山小学校	1 年生 45 名	9名	犬4	2 名
10/ 4	北六番丁小学校	1 年生 59 名	8名	犬4	2 名
10/16	鶴が丘小学校	1 年生 48 名	10名	犬5	2 名
11/5	南吉成小学校	1 年生 68 名	12名	犬5	2 名
11/15	大沢小学校	1 年生 29 名	8名	犬4	2 名
11/29	郡山小学校 (AAE 研修)	2 年生 34 名・特別支援学級 5 名 (1・2・4 年) 計 39 名 ※当日 2 年生 32 名のみ	12名	犬6	3 名 +千葉先生
12/6	茂庭台小学校	1 年生 40 名 ※当日 36 名	10名	犬4	1 名
12/13	東仙台小学校	2 年生 64 名	10名	犬5	3 名
1/16	南中山小学校	1 年生 67 名	13名	犬6	2 名
1/23	台原小学校	1 年生 98 名 ※当日 2 組 20 名	12名	犬7	3 名
1/29	東仙台小学校	1 年生 75 名 ※当日 73 名	11名	犬4	2 名
2/4	北中山小学校	2 年生 120 名	13名	犬8	4 名
2/14	立町小学校	1・2 年生 59 名	12名	犬6	2 名

### ●児童館

＜目的＞ ◆幼児親子対象の活動：「わんちゃんとふれあおう」をテーマに、優しい犬たちと穏やかで楽しい時間を過ごしてもらおう。また幼児が突然走り寄ってさわったり大人が子どもに犬を無理にさわらせようとする行為の危険性を学んでもらう。 ◆小学生対象の活動：犬との正しいふれあい方や犬の身体、犬の気持ちを知ると共に、子ども達が犬について知りたい事を自ら学ぶ機会とする。

#### \*仙台市鶴巻児童館（特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘）全2回

＜実施日＞ 7/6（幼児親子）・12/1(小学生) 会員のべ 16 名・活動犬のべ 6 頭参加

#### \*利府町西部児童館（特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘）全2回

＜実施日＞ 9/4（幼児親子）・10/6(小学生) 会員のべ 14 名・活動犬のべ 7 頭参加

#### \*仙台市宮城野児童館（社会福祉法人宮城厚生福祉会） 1 回（新規）

＜実施日＞ 10/25（幼児親子） 会員 7 名・活動犬 3 頭参加

#### \*仙台市片平児童館（仙台市協働）

＜実施日＞ 5/11（小学3年）・10/9(小学2年) 会員のべ 18 名・活動犬のべ 7 頭参加

### 《不登校に関わる事業》 ①③は仙台市協働

- ①仙台市適応指導センター「児遊の杜」「杜のひろば」入級児童生徒「動物管理センター職場体験」  
実施日：12/11・12/18 会員のべ11名参加 ※児童生徒 計29名参加
- ②不登校支援ネットワーク平成30年度運営会議  
実施日：6/5・1/31 実施場所：仙台市役所上杉分庁舎 理事のべ6名出席
- ③仙台市適応指導センター「児遊の杜」「杜のひろば」入級児童生徒合同体験活動「七つ杜の会」の  
発表会の見学 実施日：2/15 実施場所：教育センター 会員3名出席
- ④動物を介在とした不登校・ひきこもりの青少年対象のこころの支援事業 本年度実施なし

### 《セミナー・しつけ方教室開催事業》

- ①動物介在活動セミナーⅠ「エーキューブの参加動物の適正基準とは①」（仙台市協働）  
講師：千葉陽子先生  
実施日：6/29 実施場所：仙台市動物管理センター 会員9名受講
- ②動物介在活動セミナーⅡ（仙台市協働） 一般対象 講師：千葉陽子先生  
「私の学校、犬が来るの！犬が授業のお手伝い、動物介在教育ってなあに？」  
実施日：6/29 実施場所：仙台市動物管理センター 会員25名・活動犬2頭受講
- ③動物介在活動セミナーⅢ 実績編（仙台市協働） 講師：千葉陽子先生  
実施日：11/29 実施場所：仙台市立郡山小学校 会員12名・活動犬6頭受講
- ④動物介在活動セミナーⅣ「エーキューブの参加動物の適正基準②」（仙台市協働）  
講師：千葉陽子先生  
実施日：11/30 実施場所：仙台市動物管理センター 理事6名受講
- ⑤『動物愛護担当者のための行動学～行政担当者出来るしつけ相談と譲渡犬のしつけとは』  
講師：千葉陽子先生  
実施日：11/30 実施場所：仙台市動物管理センター 理事6名受講

## 2. 動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業

### 《防災活動》

- ①災害時のペット同行避難リーフレット配布 通年
- ②平成30年度仙台市総合防災訓練 会員への緊急時連絡訓練実施 6/12
- ③館町内会 ペット同行避難訓練（仙台市・館連合町内会・館小・館中学校 協働）  
※ペット同行避難&災害に備えてのポイントに関する学習 中学生含む50数名への講話 & 展示  
実施日：6/23 実施場所：館町内会・館中学校 会員4名・活動犬3頭参加
- ④片平市民センター防災訓練 ペット同行避難啓発（※主催：片平市民センター ※仙台市協働）  
実施日：10/27 実施場所：片平市民センター 会員4名・活動犬1頭参加
- ⑤平成30年度津波避難訓練（理事間での緊急時連絡系統確認） 実施日：11/5
- ⑥仙台防災未来フォーラム2019 ブース出展（仙台市協働）  
フォーラムテーマ「主役はマルチステークスホルダー わたしたちが知る・行動する防災の未来へ」  
エーキューブブース出展テーマ： — 地域で考えよう！『ペット同行避難』 —  
～ あなたの地域では、ペット連れ避難者の受け入れ態勢は整っていますか？ ～  
実施日：3/10 実施場所：国際センター展示棟 会員7名参加

### 《講師依頼対応》

- ①片平市民センター「ペット同行避難講話」講師（仙台市協働）  
実施日：6/23 会員7名・活動犬2頭参加 ※打合せ 5/2、6/20 理事のべ5名出席
- ②片平市民センター「ペット同行避難 BOTA すぐろく企画会（仙台市協働）」講師  
実施日：7/7、7/21、9/1 実施場所：片平市民センター 会員のべ10名参加
- ③片平市民センター「防災すぐろくサポーターの練習会（仙台市協働）」講師  
実施日：12/27・1/8 実施場所：片平市民センター 会員8名参加
- ④片平丁小学校 防災出前講座 ペット同行避難啓発」講師・BOTA すぐろく実施（仙台市協働）  
5年生3クラス81名・担任の先生3名・地域サポーター7名・見学者5名  
実施日：1/24 実施場所：片平丁小学校 理事4名参加

### 《被災動物の支援活動》

- ①被災動物の適正飼養相談 他  
②個人・企業・団体等へ被災動物支援（物資など）の呼びかけ  
③被災動物救援活動等についての問い合わせに随時対応

### 《仙台市被災動物救護対策連絡会事業》

仙台市被災動物救護対策本部の震災記録誌を防災訓練・出前講座等で活用

## 3. 人と動物の関係に係わる支援事業

### 《講演会・セミナー等参加・聴講》 実施場所：動物管理センター

- ①講習「保護犬を迎えて～不安を感じやすい子への対応の仕方」  
講師：三浦健太氏 実施日：10/27 会員9名受講
- ②犬猫の適正飼養セミナー「より快適なシニアライフのために一自宅でできる簡単ケア」  
講師：油木眞砂子氏 実施日：3/10 会員7名・活動犬2頭受講

## 4. 動物愛護啓発に係わる事業

### 《譲渡事業（仙台市協働）》 実施場所：動物管理センター

- ①収容動物（犬・猫）譲渡会  
犬譲渡会にスタッフ参加 9/29・10/27・11/17・12/15・1/26 計5回 会員のべ25名参加
- ②譲渡候補犬のシッター・グルーミング 計119回 会員のべ178名参加
- ③K9（ケイナイン）同窓会 スタッフ参加 10/27 会員9名参加
- ④K9（ケイナイン）シッターボランティア説明会 計7回 新規受講10名・説明担当理事のべ11名
- ⑤シッター懇談会（シッター参加会員同士の意見交換会） 通年で実施
- ⑥収容動物譲渡会PR：イベント時にチラシ配布・本会ホームページに掲載 ※通年で実施
- ⑦譲渡事業についてセンターと打合せ ※通年で随時

### 《マナーアップ啓発事業への参加・協力（仙台市協働）》

- ①4月中 狂犬病予防接種会場での排泄のマナーアップ啓発 計15箇所 会員のべ20名参加

- ②みやぎのまつり・青葉区民まつりでのマナーアップ事業 ～ペット（飼い主）のマナーアップ・散歩グッズ・マナーの啓蒙・愛犬・愛猫の適正飼養に関する展示・飼養相談対応等～
- \* 「みやぎの・まつり」 10/21 榴岡公園 会員 5 名参加
  - \* 「青葉区民まつり」 11/3 勾当台公園 会員 6 名参加

#### 《動物愛護に関する活動への参加・協力》

- ①動物愛護週間行事『動物慰霊祭』の開催に関わる業務の一部委託（仙台市協働）  
実施日：9/22 実施場所：福祉プラザ 会員 7 名参加
- ②「どうぶつフェスタ in MIYAGI」（主催：宮城県獣医師会・仙台市獣医師会）  
実施日：9/24 実施場所：勾当台公園市民広場 会員 14 名・活動犬 7 頭参加
- ③アニマル仙台出身猫の「しっぽゆらゆら写真展」（仙台市協働）  
実施日 3/5～3/20 実施場所：仙台市動物管理センター
- ※仙台市動物愛護協議会に後藤美佐（副理事長）が協議委員として出席および会員が傍聴予定  
実施日：1/29 実施場所：青葉区役所 →小学校 AAE と重なり欠席

#### 《講演会・セミナー等受講》

- ・飼い主のいない猫対策事業に係るセミナー「家猫・外猫とのつきあい方～猫と穏やかに暮らすために」  
講師：水越美奈先生 実施日：8/2 実施場所：動物管理センター 会員 6 名受講

## 5. その他、第3条の目的を達成するために必要な事業

本年度実施なし

# 運営報告

## 1. 通常総会の開催

### ■第12回通常総会

- 日時 2018年5月23日(水) 13:30~15:00 会場:みやぎNPOプラザ  
議事 第1号議案 平成29年度事業報告及び決算の承認  
第2号議案 平成30年度事業計画(案)及び予算(案)の承認  
第3号議案 定款改正(案)の承認

## 2. 理事会の開催

### ■2018年度第1回理事会 4/17 みやぎNPOプラザ 出席理事10名(委任状2通含む)

- 議事 第1号議案 平成29年度事業報告および活動決算に関する件  
第2号議案 平成30年度事業計画および活動予算に関する件  
第3号議案 定款変更に関する件  
第4号議案 会費の額に関する件  
第5号議案 平成30年度検便検査代金の件

### ■2018年度第2回理事会 7/25 みやぎNPOプラザ 出席理事10名(委任状5通含む)

- 議事 第1号議案 細則に関する件

### ■2018年度第3回理事会 9/10 みやぎNPOプラザ 出席理事9名(委任状1通含む)

- 議事 第1号議案 細則に関する件

## 3. 定例会等の開催

- 平成29年度事業・会計監査 4/19 みやぎNPOプラザ
- 定例会 計7回(4/17、6/6、7/25、8/29、9/10、2/12、3/7) みやぎNPOプラザ

## 4. 研修・講師等

### 《研修・受講》

- エーキューブ自主研修(検査、活動練習・準備、入会希望者対応等含む)実施回数:全9回  
実施日:5/14・6/4・7/9・8/22・9/19・11/7・12/7・2/19・3/20  
実施場所:仙台市動物管理センター
- 『ゆるる主催「団体の現状を知るセミナー セルフチェックで組織強化セミナー」  
講師:田口由紀絵氏 1/18 仙台市市民活動サポートセンター 理事2名受講
- 平成30年度仙台市ボランティアフォーラム 講演「ボランティア活動が劇的に変わる」3つの最先端スキル 講師:釘山健一氏 2/11 福祉プラザ 会員1名受講

### 《取材対応》

- ① 片平市民センター防災訓練参加者(一般・団体・学生 地域の防災関係者)「ペット同行避難」  
実施日:10/27 実施場所:片平市民センター(理事3名)
- ② 仙台市災害未来フォーラム2019 本会ブース来訪者  
実施日:3/10 実施場所:国際センター展示棟(理事・会員 計7名)

## 5. 定款変更認証手続き

\* 第13回通常総会 第3号議案による定款変更手続き

\* 8月7日付け 定款変更認証。

## 6. 宮城県県民税及び仙台市法人市民税申告

\* 県及び市より、県民税、法人市民税課税免除。

## 7. 運営体制

- ① 各種ボランティア講座講師依頼による収入の発生
- ② 仙台市被災動物救護対策連絡会構成団体としての一般への認知度のアップと収入に繋がる事業の拡大、また本会への寄付の増加
- ③ 会員数  
2018年4月 1日現在 88名（正会員77名（68世帯）、ボランティア会員11名）  
2019年3月 31日現在 87名（正会員78名（68世帯）、ボランティア会員9名）
- ④ エーキューブ通信（活動のお知らせ・参加者募集・その他連絡事項の伝達）を計6回発行
- ⑤ 活動のお知らせ・手順プリント等 計46回発行
- ⑥ その他、訪問施設や行政等への文書、賛助協力者への礼状等、随時送付。
  - 仙台市社会福祉協議会へ団体概要シート等提出
  - 役所関係業務報告書など 4/25・5/30 法務局、宮城県、仙台市
  - エーキューブホームページ・ブログの随時更新（事業報告・参加動物・イベント案内 他）
- ⑦ 定款改定に伴う検討会（通年）・役所への確認・セミナー受講等 4/5・5/8・6/27・6/28・7/11
- ⑧ 事務局体制

事務局長：千葉浩二

事務局員：齋藤文江（会計担当）・照井浩子

## 8. 所有品について

管理番号	購入日	品名	メーカー・型名	購入金額	備考
001	2007.8.24	携帯電話	au	5,221	009へ機種変更のため廃棄
002	2008.10.28	ラミネーター		8,780	
003	2009.1.31	ビデオカメラ	日立 DZ-HD90	59,800	
004	2009.1.31	ビデオカメラ用三脚	TSC TS-004	2,980	
005	2009.1.31	カラープリンター	Canon ix5000	29,800	H28年度故障につき廃棄
006	2010.5.14	トリミングハサミ		19,635	
007	2010.9.9	ICレコーダー	SONY ICD-SX950/B	18,600	
008	2010.9.9	ポータブルDVDプレーヤー	東芝 SD-P12DTK B	36,800	
009	2011.3.28	携帯電話	au PT002 機種変更	0	011へ機種変更のため廃棄
010	2011.5.18	ポロロイドカメラ	FUJIFILM instax mini55	6,776	2016.3.31劣化廃棄
011	2015.9	携帯電話	au AQUOS SHF31 機種変更	17,200	012へ機種変更のため廃棄
012	2019.3	携帯電話	au AQUOS SHF34 機種変更	16,200	

# 活動決算報告

## 1. 2018年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録 (NPO 会計基準)

特定非営利活動法人エーキューブ

平成31年3月31日

科目・摘要	金額(単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
<b>現金</b>			
現金手許有高	18,656		
郵便振替(ゆうちょ銀行 トクエーキューブ)	68,070		
郵便振替(ゆうちょ銀行 トクエーキューブセンダイ)	881,570		
普通預金(七十七銀行 加茂出張所)	560,057		
郵便預金(ゆうちょ銀行)	186,593		
立替金	0		
仮払金	0		
貯蔵品(切手類)	13,222		
<b>流動資産合計</b>		1,728,168	
<b>2 固定資産</b>	0		
<b>固定資産合計</b>		0	
<b>資産合計(A)</b>			<b>1,728,168</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
<b>前受金</b>			
H31年度会費	76,500		
<b>預り金</b>			
H31度ボランティア保険料	300		
未払金	0		
<b>流動負債合計</b>		76,800	
<b>2 固定負債</b>	0		
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計(B)</b>			<b>76,800</b>
<b>III 正味財産</b>			<b>1,651,368</b>

2. 2018年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表（NPO会計基準）

特定非営利活動法人 エーキューブ

平成31年3月31日

		金額(単位:円)	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	1,714,946	
	立替金	0	
	貯蔵品(切手類)	13,222	
	流動資産合計		1,728,168
2	固定資産		
	固定資産	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		1,728,168
II	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	0	
	前受金	76,500	
	預り金	300	
	流動負債合計		76,800
2	固定負債		
	固定負債	0	
	固定負債合計		0
	負債合計(B)		76,800
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産		1,523,788
	当期正味財産増加額		127,580
	正味財産合計		1,651,368
	負債及び正味財産合計		1,728,168

3. 2018年度特定非営利活動に係る事業会計活動計算書（NPO会計基準）

特定非営利活動法人エーキューブ

科目	金額(単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費		130,000	
賛助会費受取会費		10,000	
ボランティア会員受取会費		4,500	
2 受取寄付金			
受取寄付金		182,024	
3 受取助成金等			
受取助成金		0	
4 事業収益			
動物愛護普及啓発に係わる事業		53,720	
5 その他収益			
受取利息	6		
雑収入	3,664		
保険料	16,500		
保健衛生費	0	20,170	
経常収益計			400,414
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
通信費	2,854		
携帯電話通信費	0		
印刷製本費	2,801		
消耗品費	5,568		
会議費	0		
接待交際費	0		
保健衛生費	55,173		
旅費交通費	0		
荷造運搬費	0		
保険料	0		
研修費	0		
支払手数料	0		
図書研究費	0		
諸会費	0		
雑費	0		
その他経費計	66,396		
事業費計		66,396	
2 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
通信費	26,846		
携帯電話通信費	39,594		
印刷製本費	1,510		
消耗品費	19,750		
会議費	14,154		
接待交際費	11,000		
保健衛生費	0		
旅費交通費	59,000		
保険料	16,500		
研修費	2,000		
支払手数料	2,160		
図書研究費	0		
諸会費	3,000		
雑費	10,924		
雑損	0		
その他経費計	206,438		
管理費計		206,438	
経常費計			272,834
当期正味財産増減額			127,580
前期繰越正味財産額			1,523,788
次期繰越正味財産額			1,651,368

(注) 特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

#### 4. 財務諸表の注記 (NPO会計基準)

2019年3月31日

重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書と呼んでいます。

事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業	動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業	人と動物の関係に係わる支援事業	動物愛護普及啓発に係わる事業	その他、第3条の目的を達成するために必要な事業			事業部門計	管理部門	合計
I 経常収支										
1. 受取会費								0	144,500	144,500
2. 受取寄付金								0	182,024	182,024
3. 受取助成金等								0	0	0
4. 事業収益				53,720				53,720	0	53,720
5. その他収益								0	20,170	20,170
経常収益計	0	0	0	53,720	0			53,720	346,694	400,414
II 経常費用										
(1) 人件費										
人件費計	0	0	0	0	0			0	0	0
(2) その他経費										
通信費	2,854							2,854	26,846	29,700
携帯電話通信費								0	39,594	39,594
印刷製本費	180	980	1,641					2,801	1,510	4,311
消耗品費	4,659	909						5,568	19,750	25,318
会議費								0	14,154	14,154
接待交際費								0	11,000	11,000
保健衛生費	55,173							55,173	0	55,173
旅費交通費								0	59,000	59,000
荷造運搬費								0	0	0
保険料								0	16,500	16,500
研修費								0	2,000	2,000
支払手数料								0	2,160	2,160
図書研究費								0	0	0
諸会費								0	3,000	3,000
雑費								0	10,924	10,924
雑損								0	0	0
その他経費計	62,866	1,889	1,641	0	0			66,396	206,438	272,834
経常費用計	62,866	1,889	1,641	0	0			66,396	206,438	272,834
当期経常増減額	△ 62,866	△ 1,889	△ 1,641	53,720	0			△ 12,676	140,256	127,580

用途等が制約された寄付金などの内訳

平成30年度無し

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考

# 監査報告

## 平成 30 年度 監査報告書

特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日まで）の特定非営利活動法人エーキューブの業務及び会計の状況について監査を実施しました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか理事から事業の報告を聴取し、また会計の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問などの合理的な補償を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事業はなく、平成30年度の特定非営利活動法人エーキューブの会計の状況は適切なものと認められます。

平成 31 年 4 月 26 日

監事 雑賀 豊 

監事 福岡 房枝 